

# あなたの 声 声 声 広聴のページ

ご意見・ご提案をお寄せください

あて先は  
〒510-8601 市役所市民生活課 広聴係  
TEL54-8147  
FAX59-0284(24時間送信できます)  
インターネット四日市市ホームページアドレス  
<http://www.city.yokkaichi.mie.jp>  
「市政への提案箱」へ  
〔住所・名前を明記してください〕



今回は、インターネット・ホームページ「市政への提案箱」にお寄せいただいたご意見・ご要望の中から抜粋・要約したものを掲載させていただきます。

## 自然環境に配慮した河川改修を行ってほしい

### 多自然型の川づくりを可能な限り推進します

**ご意見**  
三重地区の中を流れている「源の堀川」の改修事業が少しずつ進んでいます。この川の周囲にはホタルが生息し小魚もたくさんいます。

コンクリートで堤防を造る防災重視の河川改修の方法では、これらはいずれ絶滅するものと思われれます。

## 市から

川の中に植物を植えて、水を浄化させたり、人が水と触れ合えるゾーンをつくらしたりして、自然との共存に対する住民の意識を高めるよう取り組みを期待しています。  
ご意見のように、過去の河川改修においては、一般的に防災重視の考え方から治水や利水を目的



多自然型川づくりが行われている海蔵川(四ツ谷橋付近)

としたコンクリート張りが大半でした。  
しかし、平成九年度に河川法が改正されたこともあって、最近の改修は、地域住民と一体となって環境に配慮した整備保全などを行う、いわゆる多自然型川づくりに変わってきています。

現実の例として、二級河川の海蔵川や三滝川、市が管理する保々地区の古城川などで、高水敷(複断面の河川で、平常時は水の流れないスペース)のある河川では、そこを公園やスポーツ施設として利用したり、川底などに魚やホタル、トンボの幼虫が生息できるような工夫をこらしたりする改修も行われています。  
「源の堀川」の改修についても、貴重なご提案を参考に地域の特性を考慮し、自然環境

との整合を図りながら、可能な限り多自然型川づくりを検討してまいりますので、ご理解

## 検針時の使用水量のお知らせを便利なものにしてほしい

### 今年十月からは使用水量のほかに概算料金もお知らせします

## ご意見

電気料金やガス料金には、検針時に使用量と概算料金、次回振替日が記入してあります。

このように、水道料金も前回の振替金額のお知らせだけではなく、使用水量と次回振替予定金額を振替日とともに記入していただくと助かります。

また、裏面には、計算方法を載せてください。特に水道料金の支払いは二カ月一度であるために金額が多くなりがちで、予定の金額を超えることもあり、困ります。

加えて、できれば前年度使用実績を記入していただけるようなお助かります。それによって生活形態を反省することができ、環境にも配慮した生活につながると思います。

## 市から

現行の水道メーターの検針は手計算により行っているため、使用水量

をお願いします。

河川課(市役所6階 54  
・8216)

「お知らせ」には使用水量だけでなく、概算料金については表示することができません。  
このため、支払いの準備ができないなど、大変ご迷惑をおかけしていることをおわびいたします。

今年十月からは、水道料金も電気、ガスと同じように、使用水量と概算料金が検針時にお知らせできるようになります。現在準備中ですので、もうしばらくお待ちください。

なお、前年同月の実績表示については、使用水量だけになります。また、料金の計算方法は、「お知らせ」の裏面に印刷する予定です。

今後とも、安全でおいしい「四日市の水」を市民の皆さんに安定して供給するとともに、サービスの一層の充実を考えていますので、ご理解をお願いいたします。

水道局料金課(堀木一丁目  
54・8355)